



食育のまち紀の川市

紀の川市食育推進宣言

紀の川市では、平成22年12月16日 近畿ではじめて「食育のまち宣言」を行いました。食育を市民運動として展開するとともに観光や産業振興も含めたまちづくり・人づくりにも結び付けていきます。

「食育のまち 紀の川市」宣言文

紀の川市は、紀の川・貴志川の流域や周辺の山間地域など豊かな自然に恵まれ、いちじく、はっさく、桃、柿、キウイフルーツ、いちごなどの果実や米、野菜など四季折々の農産物が豊富に生産されています。私たち紀の川市民はこの風土に適した食を基本にして地産地消に取り組み、豊かな食文化を育んできました。

しかし、近年、食を取り巻く環境の変化などを背景に、食生活の乱れや食の安全の問題など、食をめぐる様々な問題が発生しています。

こういった中、心身の健康を確保し、生きる力を身につけていくためには、何よりも「食」が重要です。市民一人ひとりが食育を推進することで、自然の恩恵や食に関わる人々の様々な活動への感謝の気持ちを育み、郷土に対する関心を高め、食に関する正しい知識とそれを選択する力を身につけていくことができます。また、食育を市民運動として展開するとともに、観光や産業振興も含めたまちづくり・人づくりに結び付けていくことも大切です。

よって、本市は、全市的に食育を推進し、市民や行政、あるいは家庭、保育所、幼稚園、学校、地域などそれぞれの立場から、共に学び、共に取り組み、共に実践できるよう、ここに「食育のまち 紀の川市」を宣言します。

「食育のまち 紀の川市」推進の柱

1. 食事はおいしく、楽しみながらとりましょう。
2. 生活リズムを整え、バランスのとれた食生活習慣に心がけましょう。
3. 食の安全に対する知識を身につけましょう。
4. 紀の川市でとれた食材を活用しましょう。
5. 食育への関心を深めましょう。

